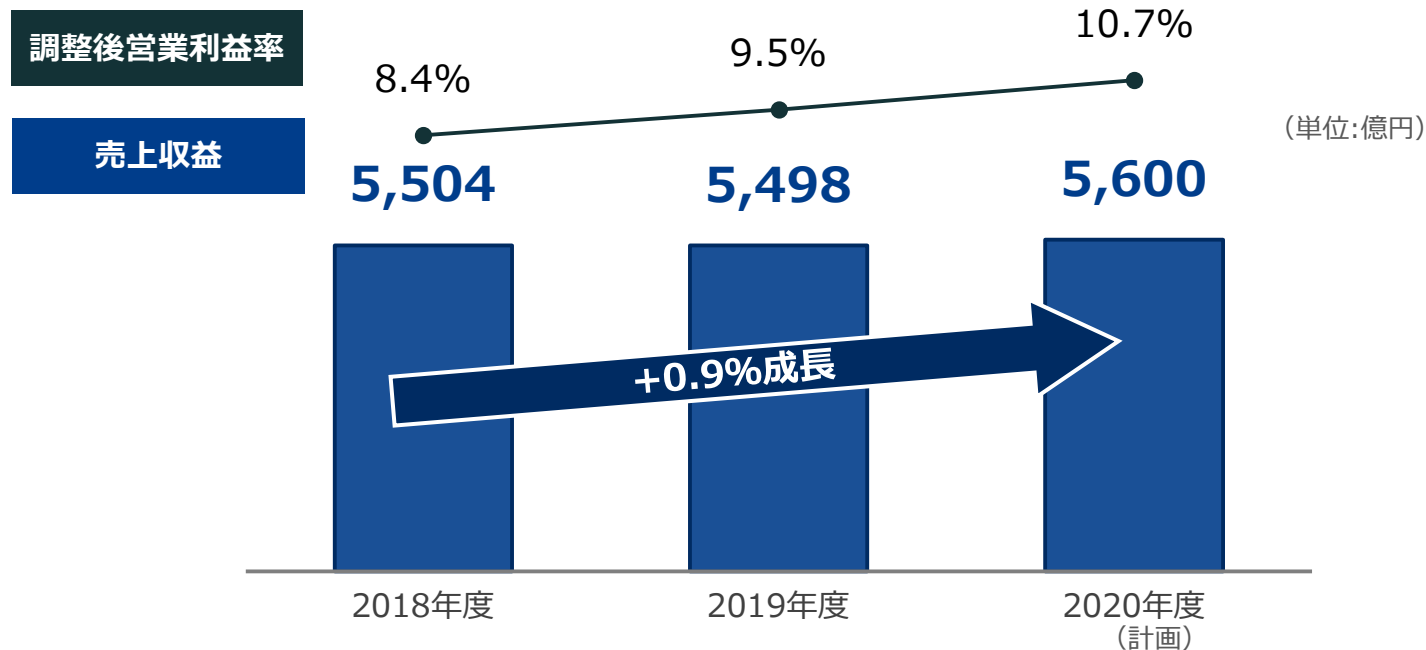


エンタープライズ事業

執行役員常務 堺 和宏

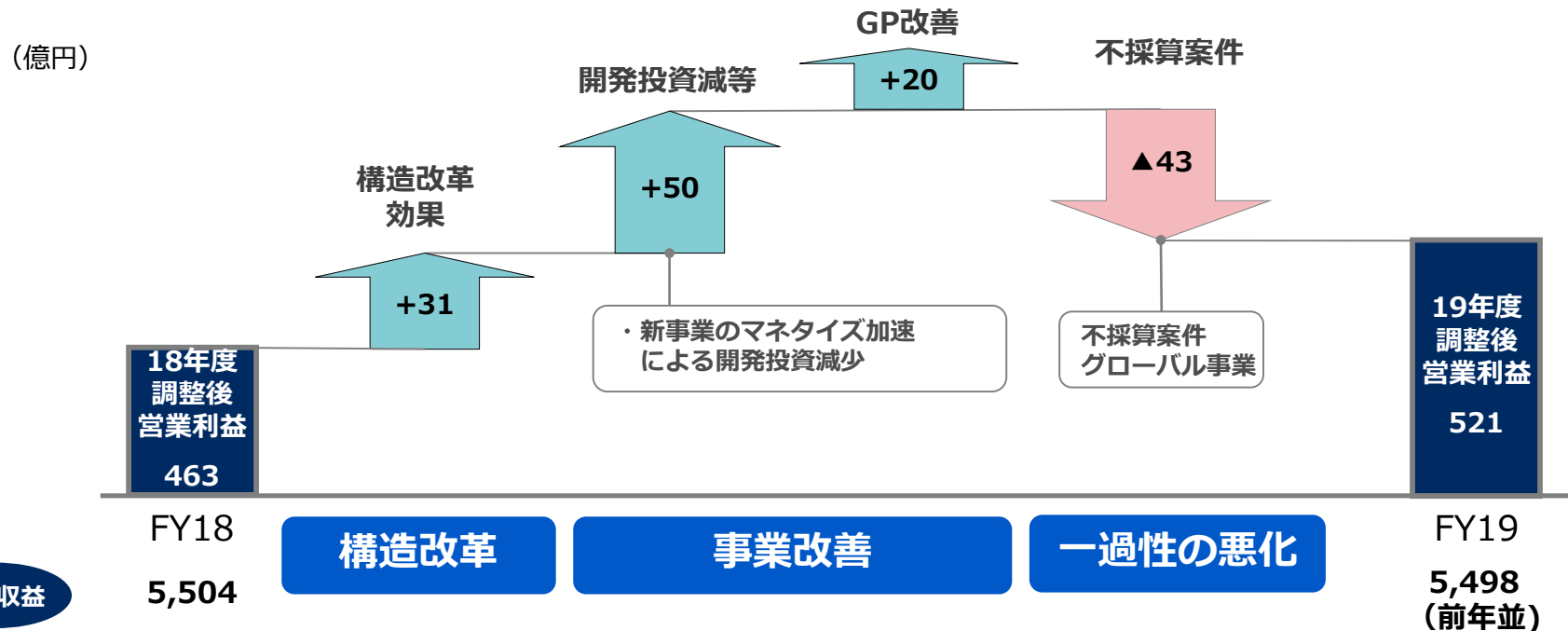
2018年度から2020年度の業績推移

- 売上収益はほぼ横ばい
- 営業利益率は改善傾向。2020年度は不採算案件の解消等により10%超を計画



2019年度の実績

- 売上高は、ほぼ前年並み
- 営業利益は、構造改革効果等により増益(+58億円)



主な成果

- 売上はITサービス領域で期初予定+αをキープ
- DX事業の進展（モダナイゼーション*、VCI**）

課題

- 不採算案件顕在化、グローバル事業悪化
- DX事業拡大のさらなる加速

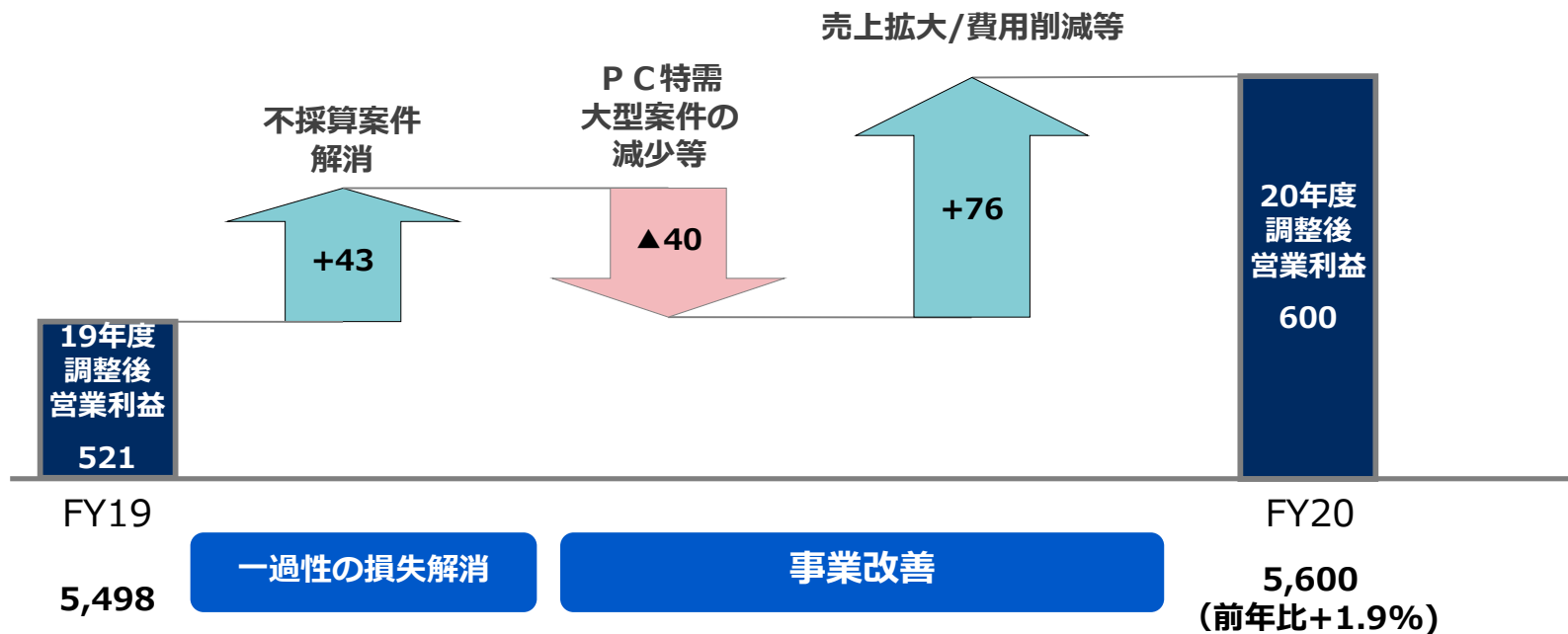
*モダナイゼーション：レガシーシステムのクラウドシフト

**VCI：NEC Value Chain Innovation

2020年度の見通し

- 売上高は、市場動向にあわせて微増(+1.9%)の5,600億円を計画
- 営業利益は、一過性の損失解消と事業改善により+79億円の増益を計画

(億円)



COVID-19の影響について

Q1業績への影響

- COVID-19に起因する市況悪化の影響
製造業、流通サービス領域（特に交通、サービス）で大

今年度の見通し

- プロジェクト中断／延期の影響は、年間を通してあり
売上ベースは2 Qは1 Q並。下期から徐々に緩和の方向

対応策

- アップサイド(VCI, NewNormal)拡販
- 原価改善
- 経費削減

**NewNORMALによる売上リカバー
経費削減、原価改善も含めて
全社損益達成に寄与**

事業戦略

I T サービス投資のデジタルシフトへの対応

～ 従来型のS I 事業を堅持しつつ、デジタル事業を強化する ～

重点施策

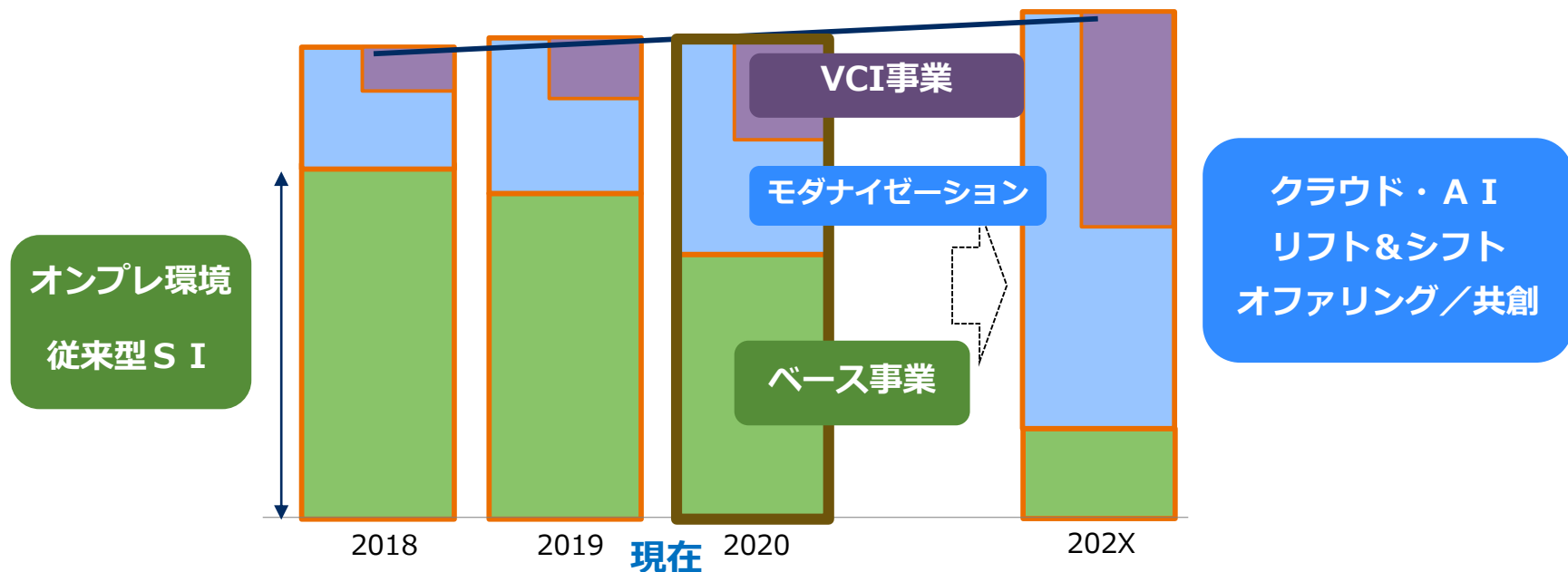
1. 業種別D Xオファリングの整備 → V C I 強化
2. 全社D X施策（DBPU※）との連携強化

※デジタルビジネスプラットフォームユニット

事業構造（ベース事業＋DX事業）

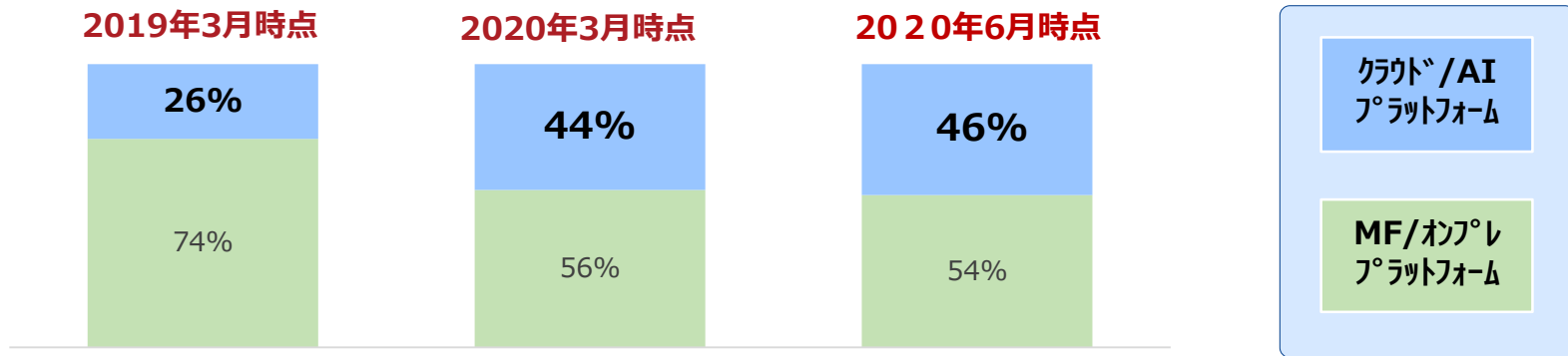
ベース事業：現時点の過半を占める従来型S Iをベースとした事業

DX事業：①モダナイゼーション ②DXオフリング（VCI事業）

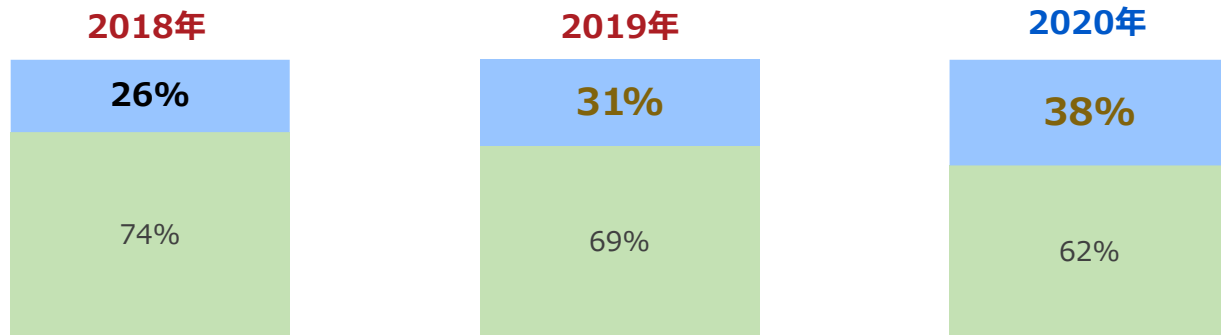


デジタルシフトの状況

■ エンタープライズB U・構築中S I サービス案件の対象プラットフォーム比率



■ 国内ITサービス投資のプラットフォーム別比率 (IDC Japan資料※をもとに作成)



※:IDC Japan, 2020年4月

「国内第3のプラットフォーム向けITサービス市場
予測、2020年～2024年」(2018年データのみ、
2019年6月発行版を使用)

プラットフォームの定義(IDC): 1st:メインフレーム、
2nd: クライアント・サーバ
3rd:クラウド、ビジネスアナリティクス、
エンタープライズモビリティ、ソーシャルビジネス
3rd プラットフォーム向けは4分野の単純積み上げ
であり、実際には重複領域が大きい

VCIオフリングの強化

ホーム > NEC Value Chain Innovation

企業と産業のDX

NEC Value Chain Innovation

ワクワクする未来を創りたい。

人やモノのデータは産業の垣根を超えることで、社会課題を解決し、新しい世界、日常を創り出します。企業と産業の枠にとらわれない共創でデジタルトランスフォーメーション（DX）を実現し、人が豊かに生きる社会を支えます。



NEC デジタル

検索

NEC Value Chain Innovation

メッセージ：共創で描く未来

DXの目的		DX提供価値 (お客様課題)	DXオフアリング (解決法)						
全体 戦略	DX戦略策定	DX戦略策定	DX戦略・構想策定コンサルティング						
	イノベーション 創出	新市場・事業機会の 創出	フューチャー クリエーション デザイン	アセット活用 コンサルティング	お客様の ビジネス モデル 変革 (Product Innovation)	安心・安全な 人とモノの移動 を支える モビリティサービス (Mobility)	生活者が うれしい 気の利いた 買い物体験	顧客行動を 理解した マーケティング の実現 (Fan Marketing)	金融サービスの 新しいデジタル 連携と顧客体験 (Digital Customer Engagement)
ビジ ネス	お客様 接点改革	顧客体験の変革	おもてなし 顧客体験の創出	充実した新しい 顧客体験の創出		安全で快適な 人の移動を支える 交通サービス (Transport)			
	業務変革	サプライチェーンの変革 業務のオートメーション化	AI/RPAによる 業務自動化	IoTによる 現場改善・ 生産性向上	スマート ファクトリー の実現 (Process Innovation)	企業間連携 による サプライ チェーン革新 /安心・安全で 効率的な 物流現場を実現 (Logistics)	働く人に 寄り添った 業務アシスト	タッチレス で快適な 新しい 顧客体験 (Smart Hospitality)	金融サービスの デジタル変革 (Business Process Transformation)
		働き方改革/新しい働き方	デジタルワークプレイス				信頼し安心 していただける リテール環境		複雑化する リスクや規制 へのデジタル 活用による 対応高度化 (Risk Tech)
		デジタルトラストの構築	セーフティ & セキュリティ						
共通	人財・基盤	DX人財育成	DX人財育成 (DET) ※						
		ITインフラ強化	ITシステムの最適化/ モダン化/モダナイゼーション	データ活用基盤					
共通					Connected Manufacturing	Intelligent Logistics & Mobility	Smart Retail CX	Smart VenueCX	Digital Finance
※オフアリング提供は一部									

※ オフリング提供は一部

VCIオフリング体系

DXの目的

全体戦略

DX戦略策定

イノベーション
創出

お客様接点改革

ビジネス

業務変革

共通

人財・基盤

VCIオフリングテーマ

DX戦略・構想策定コンサルティング

お客様の
ビジネスモデル
変革
(Product Innovation)

安心・安全な
人とモノの移動を支える
モビリティサービス
(Mobility)

安全で快適な人の移動を
支える交通サービス
(Transport)

生活者がうれしい
気の利いた
買い物体験

顧客行動を理解した
マーケティングの実現
(Fan Marketing)

タッチレスで快適な
新しい顧客体験
(Smart Hospitality)

金融サービスの
新しいデジタル連携
と顧客体験
(Digital Customer
Engagement)

スマート
ファクトリーの
実現
(Process Innovation)

企業間連携による
サプライチェーン革新/
安心・安全で
効率的な
物流現場を実現
(Logistics)

働く人に
寄り添った
業務アシスト

信頼し
安心してられる
リテール環境

金融サービスの
デジタル変革
(Business Process
Transformation)

複雑化するリスクや
規制への
デジタル活用による
対応高度化 (Risk Tech)

Connected
Manufacturing

Intelligent
Logistics
& Mobility

Smart
Retail CX

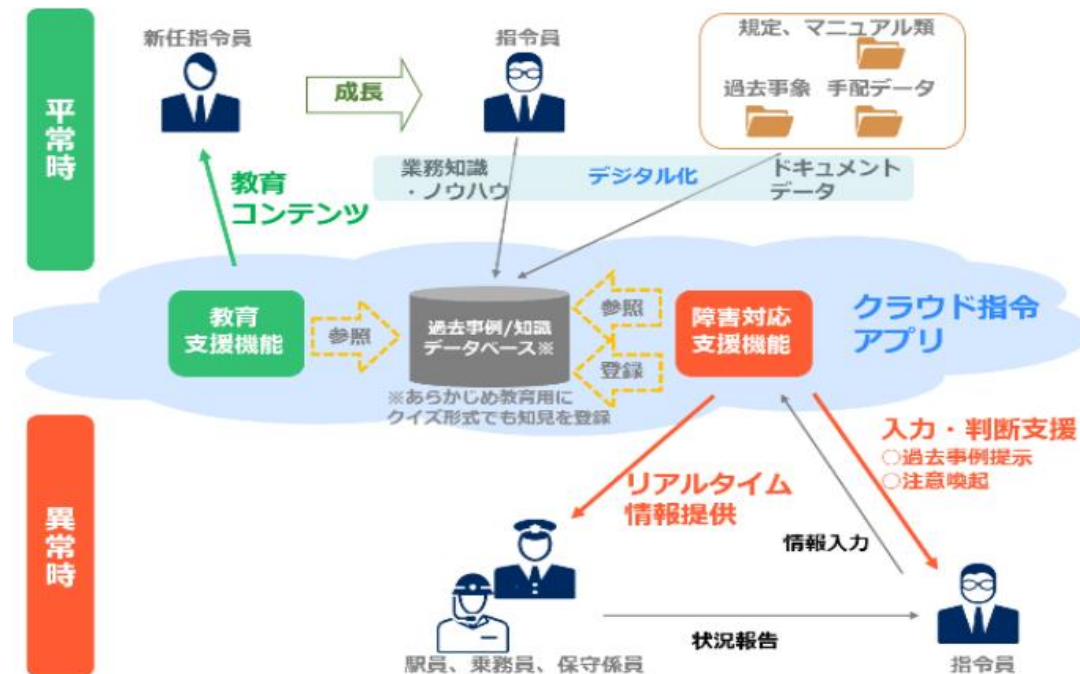
Smart
VenueCX

Digital
Finance

業務ノウハウのデジタル化にAIを活用し、クラウドの情報共有基盤に蓄積。蓄積データで判断支援機能や技術継承支援機能を開発

輸送障害発生時の情報共有・判断支援、技術継承を促進

2020年5月25日
稼働開始



「Takanawa Gateway Fest」*にて、顔認証タッチレスゲートやMaaSの予約／乗車体験などを提供

生体認証による共通のIDを通じて、様々なサービスを利用できる未来の世界を表現

2020年7月14日～
9月6日開催

「Takanawa Gateway Fest」



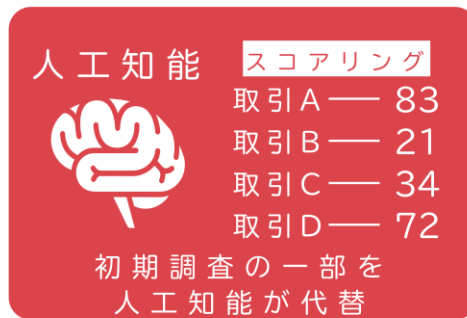
* 高輪ゲートウェイ駅前の特設会場で開催された期間限定イベント

不正利用口座の審査業務において、一次調査をAIが実施し、取引のリスク度合いをスコアリング

金融犯罪や不正を効率的かつ精緻に検知・審査することに貢献

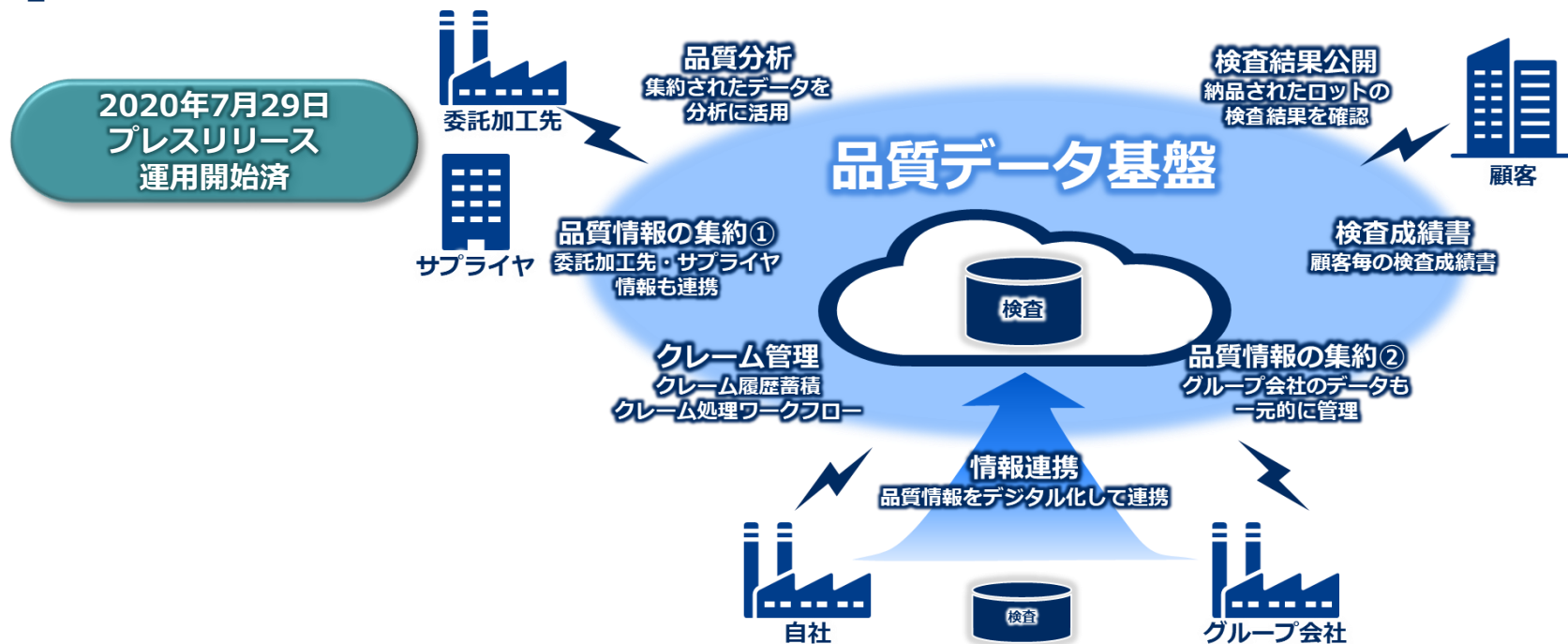
2020年10月
稼働予定

新たな流れ



完成品および原料・委託品の検査情報をデジタル化

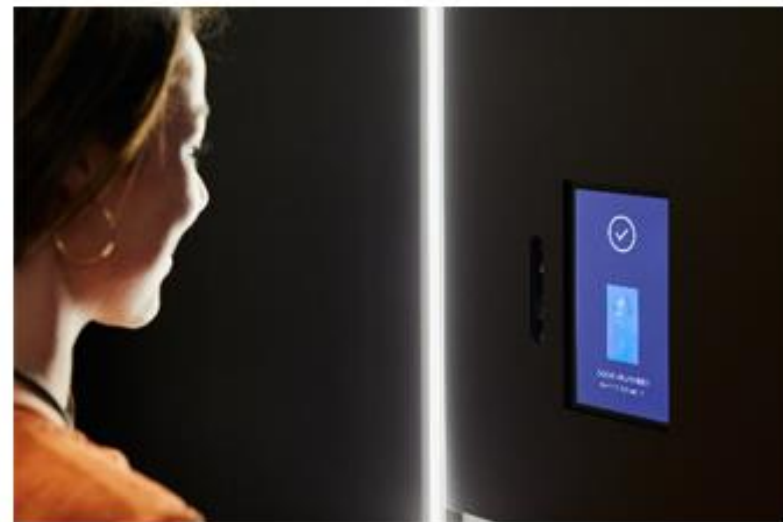
取引先等と検査データを共有、分析し、サプライチェーンを通じた品質向上に貢献



NECの品質データ基盤が目指すイメージ

- 「sequence」*にて顔認証技術を活用したスマートホスピタリティサービスを提供
- 非対面による接客・スピーディなチェックインで人の滞留も回避し、New Normal における安全・安心なホテル利用に貢献

2020年8月
営業開始



顔認証によるチェックイン・入室の様子

* 三井不動産様と三井不動産ホテルマネジメント様が展開するホテルブランド

D X オファリングによる収益モデルの変革

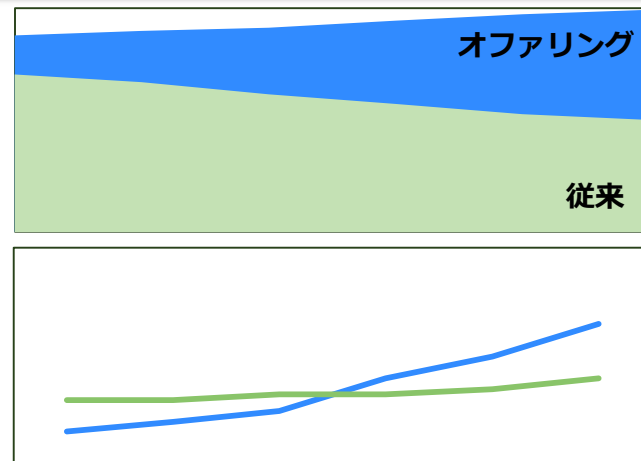
アセットベースのD X オファリングでお客様への提供価値向上と収益性を向上

アセットベース・オファリング



売上比率

G P 率



アセットベースへの変革

お客様の要件に合わせる	➡	お客様にベストプラクティスを提案
作り込み	➡	再利用
工数提供型のプライス	➡	提供するバリューによるプライス
個人の知識、経験、スキルに依存	➡	組織的なアセットの共有

D X オファリング推進体制の強化

営業・S E のデジタルシフトを実現するためのデジタル体制強化

エンタープライズビジネスユニット

金融
(営業・SE)

製造
(営業・SE)

流通
(営業・SE)

業種デジタル横断組織

デジタル
インテグレーション

デジタルビジネス基盤

業種対応コンサル

デジタルビジネスプラットフォームユニット

全社デジタル横断組織

オファリング統括

コンサル

クラウド

A I

セキュリティ

生体認証

共通S I

プロジェクト

中長期的な課題

[課題1] 国内 I T 市場の構造変化がさらに加速

[課題2] 収益構造の改革

[課題3] インオーガニックによるグローバル成長

 **Orchestrating** a brighter world

NEC